

目 次

- 【1】蓄電池の安全性について
- 【2】支援機関等の令和 8 年度事業説明会を開催します
- 【3】MIESC 北勢セミナー『自動車業界大変革期における業態転換への挑戦について』を開催します
- 【4】令和 7 年度 第 2 回 ICETT 資源循環セミナー
～循環性向上に向けた製品設計の今とこれから～開催のご案内

【1】蓄電池の安全性について

近年、スマートフォンやタブレット等の小型電子機器の高性能化に伴い、蓄電池に対する性能向上が要求されています。リチウムイオン電池に代表される蓄電池では、技術革新による性能向上が図られていますが、一方で最近のニュースでも頻繁に報道されている安全性も非常に重要です。そこで、蓄電池を利用する立場からの安全性について、法的な規制を紹介します。

製品安全 4 法とは、危害発生のおそれがある製品について、「PS マーク対象製品」として指定し、製造・輸入事業者に対して国が定めた技術基準等の遵守を義務付けるものです。販売事業者等は、PS マーク表示がない製品を販売・陳列してはならないとされています。

しかしながら、蓄電池のインターネット経由での海外事業者からの個人の直接購入品などでは、電気用品安全法に基づく PSE マークが付されず、技術基準に適合していない可能性があり、不具合が見られるなどの問題が発生しています。また、使用方法の誤りにより火災などの事故も発生しているため、適切な蓄電池を選択し、使用方法を守る必要があります。

- ▼ 蓄電池の安全性については、工業研究所だより第 39 号で詳細をご紹介します。ぜひご覧ください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001231121.pdf>

【2】支援機関等の令和 8 年度事業説明会を開催します

県内中小企業の皆様の円滑かつ効率的な事業運営に資するため、（独）中小企業基盤整備機構中部本部、三重県雇用経済部、三重県工業研究所及び（公財）三重県産業支援センターの令和 8 年度事業（見込み）に係る説明会を開催します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

▼日 時 令和8年2月13日（金）14時00分から16時40分まで（予定）

▼場 所 じばさん三重 5階 大研修室
（四日市市安島 1-3-18）

▼参加費 無料

▼定 員 50名

▼内 容

1 事業説明

- (1) （独）中小企業基盤整備機構中部本部
- (2) 三重県（雇用経済部、工業研究所）
- (3) （公財）三重県産業支援センター

2 講演

「Go-Tech など補助金獲得のポイント」

みらいのぞみ経営 代表 神谷 英行 様

▼申込方法 以下の申込先にアクセスしてお申し込みください。

（URL）<https://forms.gle/PHPcDNzCTM7KG8id9>

▼申込期限 令和8年2月6日（金）17時 先着順

■お問い合わせ先：

公益財団法人三重県産業支援センター 技術支援課 担当：辻

TEL：059-253-1430 E-mail：gijutsu@miesc.or.jp

【3】 MIESC 北勢セミナー『自動車業界大変革期における業態転換への挑戦について』を
開催します

自動車業界は、CASE という概念の登場によって「100年に一度」の大変革期に入ったとされ、既存事業だけでは今後の成長を描けなくなってきました。そんな中、次の打ち手や新たな挑戦を模索している自動車関連ものづくり企業の皆様を対象にセミナーを開催します。

ぜひご参加ください。

▼開催日時：2026年1月29日（木）14時00分から15時45分まで

▼プログラム：

- ・講演1（14時05分から14時50分まで）

『未来の扉を開く～既存技術の進化と新技術の探索～』

〈講師〉株式会社安永 事業本部 管理部門

事業企画室 室長 笠谷 慎一 氏

・講演 2 (15 時 00 分から 15 時 45 分まで)

『何でも自前化!』

〈講師〉エイベックス株式会社 外販化プロジェクト

プロジェクトリーダー 田原 孝之 氏

▼場所 : 四日市市三浜文化会館浜 3 階 練習室 D

(四日市市海山道町一丁目 1532-1)

▼定員 : 会場 40 人 ※先着順

オンライン 希望者のみ (ZOOM)

▼参加方法: 詳細は、以下 URL よりご確認ください。

<https://www.miesc.or.jp/support/contents/1384/>

▼申込締切日: 2026 年 1 月 22 日 (木)

■お問合せ先:

公益財団法人三重県産業支援センター 北勢支所 担当: 柴田

〒510-0074 四日市市東阿倉川 7 8 8 (三重県工業研究所窯業研究室 施設内)

TEL: 059(327)5830 FAX: 059(327)5831

MAIL: h-miesc@miesc.or.jp

【4】 令和 7 年度 第 2 回 ICETT 資源循環セミナー

～循環性向上に向けた製品設計の今とこれから～開催のご案内

公益財団法人国際環境技術移転センター (ICETT/アイセット) は、2024 年度より企業・団体の皆様への情報共有を通じて、中部圏を中心とした企業・団体の資源循環に関する取組の促進を目的に「ICETT 資源循環セミナー」を開催しています。

今年度の第 2 回は、業界や製品を越えた共通課題である「資源循環に資する製品設計」に着目しセミナーを開催します。製品の循環性を向上させるため、製品の企画・設計段階から資源循環を意識した環境配慮設計が重要視されています。近年では、再生材の活用や解体・再利用を前提とした設計が各業界で進められており、昨年施行された EU のエコデザイン規則や、来年から施行される改正資源有効利用促進法により、この動きはさらに加速すると見込まれます。

本セミナーでは、資源循環に資する製品設計をテーマに業界を越えた知見を共有し、企業等の皆様に今後の取組の参考としていただくとともに、他分野への応用の可能性を探る場

を提供します。

セミナー終了後は対面での参加者を対象とした名刺交換会を実施します。

▼日 時：2025 年 12 月 19 日（金）13:30～16:40

▼会 場：ナゴヤイノベーションズガレージ

（愛知県名古屋市中区栄 3-18-1 ナディアパーク 4F）

▼実施方法：会場およびオンライン配信

▼参加費：無料

▼申込期限：2025 年 12 月 18 日（木）、先着順

▼プログラム

【基調講演】「環境配慮設計の経済学」

神奈川大学 経済学部 教授 山本 雅資 氏

【政策紹介】「成長戦略としての資源循環経済確立に向けた取組について」

経済産業省 イノベーション・環境局 GX グループ 資源循環経済課

専門職 新家 真魚 氏*

【事例紹介】

・パナソニック ホールディングス株式会社

MI 本部 CE エキスパート 田島 章男 氏

・資源循環プロジェクト 代表

日榮新化株式会社 資源循環事業部長 本池 高大 氏

・クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス（CLOMA）

事務局次長 柳田 康一 氏

【パネルディスカッション】

「循環性向上に貢献する製品設計推進のポイント」

モデレーター：神奈川大学 経済学部 教授 山本 雅資 氏

パネリスト：本セミナー事例紹介 登壇企業・団体（下記）

・パナソニック ホールディングス株式会社

MI 本部 CE エキスパート 田島 章男 氏

・資源循環プロジェクト 代表

日榮新化株式会社 資源循環事業部長 本池 高大 氏

・クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス（CLOMA）

事務局次長 柳田 康一 氏

*：オンライン講演

●詳しくはこちら：

<https://www.icett.or.jp/2025/11/post-2672/>

■お問合せ先：

公益財団法人国際環境技術移転センター(ICETT) 担当：辻野、桑山

TEL：059-329-3500 E-mail：cegroupp@icett.or.jp

=====

■□■ このメールマガジンについて ■□■

◎皆さんからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております！

[編集・発行]

三重県工業研究所 企画調整課

〒514-0819 三重県津市高茶屋5丁目5番45号

電話番号：059-234-4036 ホームページアドレス：<https://www.pref.mie.lg.jp/kougi/hp/>

メールアドレス： kougi に続いて、@pref.mie.lg.jp を付記してください。

～ 「@」は全角になっていますので、半角に変更してください。 ～

～ メールアドレス収集ロボット対策としてご了承ください。 ～

=====